

市道石堂構井田線が開通(一関市)

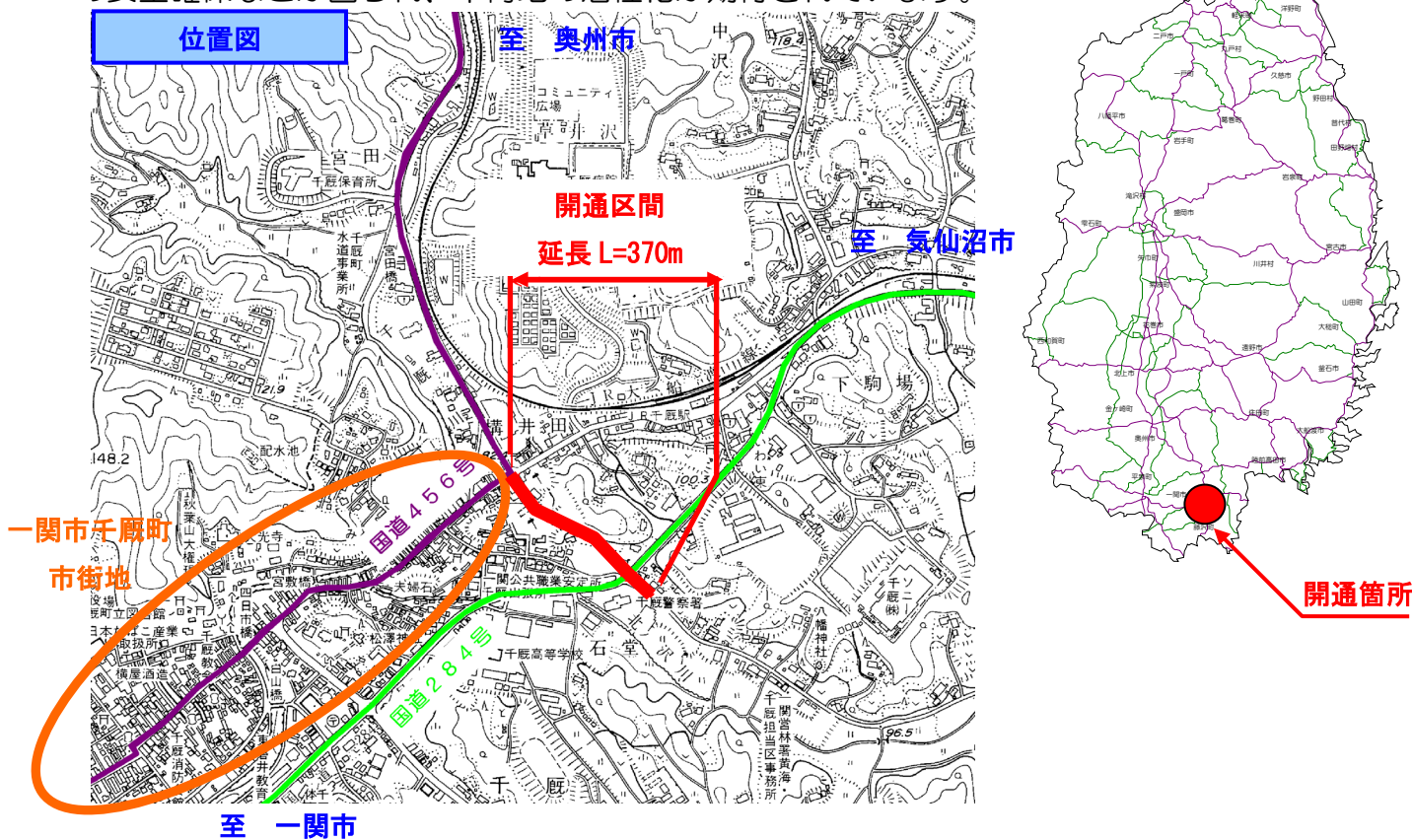
一関総合支局土木部 千厩土木センター

一関市が整備を進めていた一関市千厩町の国道284号と国道456号を結ぶ市道石堂構井田線が完成し、平成22年2月1日(月)に開通しました。

当日は、地元自治会等により組織された開通祝賀会実行委員会の主催による開通式が開催され、勝部修一関市長の供用開始宣言のあと、参加者による通り初めが行われました。

これまで、千厩町の市街地内を通る国道456号は、交通量の増大や車両の大型化により、朝夕は慢性的な交通渋滞が発生し、また道幅が狭いことから歩行者の危険性も指摘されていました。

今回の市道石堂構井田線の開通により、大型車両などの交通が市街地を経由せずに国道456号から国道284号へアクセス出来るようになったため、交通の利便性向上や歩行者の安全確保などが図られ、市街地の活性化が期待されています。



開通式の状況



開通した市道石堂構井田線